(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11)特許出願公表番号 特表2000-506179 (P2000-506179A)

(43)公表日 平成12年5月23日(2000.5.23)

(51) Int.Cl.7

識別記号

FΙ

テーマコート*(参考)

C 0 7 D 239/32 A01N 43/54

C 0 7 D 239/32 A01N 43/54

Α

(全127頁) 審査請求 未請求 予備審査請求 有

(21)出願番号

特願平9-532253

(86) (22)出願日

平成9年3月6日(1997.3.6)

(85)翻訳文提出日 (86)国際出願番号 平成10年9月11日(1998.9.11) PCT/EP97/01123

(87)国際公開番号

WO97/33874

(87)国際公開日

平成9年9月18日(1997.9.18)

(31)優先権主張番号 19609618.9

(32)優先日

平成8年3月12日(1996.3.12)

(33)優先権主張国

ドイツ (DE)

(71)出願人 ピーエーエスエフ アクチェンゲゼルシャ フト

ドイツ国、D-67056、ルートヴィッヒス

ハーフェン

(72)発明者 オーパードルフ, クラウス

ドイツ国、D-69117、ハイデルベルク、

ピーネンシュトラーセ、3

(72)発明者 グラメノス, ヴァシリオス

ドイツ国、D-67063、ルートヴィッヒス

ハーフェン、ポルズィヒシュトラーセ、5

(74)代理人 弁理士 田代 烝治 (外1名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】

ピリミジルフェニルエーテル及びピリミジルペンジルエーテル、その製造、その製造用中間体、 及びその使用方法

(57)【要約】

式 I:

[但し、Qが、C (CO2CH3) = CHCH3、C (C $O_2 CH_3$) = CHOCH₃, C (CONHCH₃) = CH OCH_3 , C ($CONH_2$) = $NOCH_3$, C (CONHCH₃) = NOCH₃又はN(OCH₈) - CO₂CH₃を 表し;nが0又は1を表し;R1が水素又は炭素原子を 介して結合した有機基を表し;R²が、水素、シアノ、 ハロゲン又は炭素原子、酸素原子、硫黄原子又は窒素原 子を介して結合した有機基を表し; R⁸が、水素、ハロ ゲン、C1~C1アルキル又はC1~C2ハロアルキルを表 し;R⁴が、水素、シアノ、ニトロ、ハロゲン又は炭素 原子、酸素原子、硫黄原子又は窒素原子を介して結合し た有機基を表し;yが、0、1、2又は3を表し、且つ yが2又は3を表す場合はR5が互いに異なっていても

良く:R⁵が、シアノ、ハロゲン、C₁~C₄アルキル、 C1~C4ハロアルキル又はC1~C4アルコキシを表 す。] で表されるピリミジルフェニルエーテル又はピリ ミジルペンジルエーテル、又はその塩もしくはそのN-オキシド:その製造方法、その製造用中間体及びその用 途。